

世界に伝わる不思議で楽しい“魔法つかい”のお話を、
美しい影絵の劇でおおくりします。



第一話 「ウィリーと魔法使い」より
魔法つかいビーストと少年ウィリー

少年・ウィリーが森の中を歩いていると、おそろしい笑い声がきこえてきました。
そう！魔法つかい・ビーストが現れたのです。危ない、ウィリーがつかまってしまう!?
いいえ大丈夫！だって母さんが、魔法つかいを退治する方法を教えてくれたもの。
ウィリーの勇気と母さんの知恵で悪い魔法つかいを追っばらう、ゆかいな物語。

【スタッフ】

脚色・構成・演出	花輪 充
音楽	石川洋光
舞台美術	齋藤浩樹
衣装	小林巨和
音響	都藤 守 (サウンド・メソッド)
照明	金子佳裕 (シアター・ブレン)

【影絵】

影絵美術監督	後藤 圭
影絵美術製作	劇団かかし座美術部 小田純治 (design Bee)

【制作】

山下義文 市瀬愛香
劇団かかし座企画営業部



光と影の手遊び

光と影のふしぎな魔法で、
今日はどんな動物が出てくるのかな？
みんなの手やからだをつかえば、
どんな動物でもつくれちゃう。
さあ、一緒にやってみよう！



第二話 「こうのとりになった王様」より
魔法の呪文、ムタボール！

ある日、王様のところに不思議な老人がやってきました。老人がもってきた薬は、
どんな動物にも姿を変えることができる魔法の薬！ただし、動物の姿に変わっている
間に笑ってはいけません。魔法の呪文を忘れて元の姿に戻れなくなってしまうのです。
さっそく王様はコウノトリに変身！ところが、周りのコウノトリのおしゃべりがおかしくて、
つつい笑ってしまっさあ大変！王様はもとに戻れるのでしょうか!?

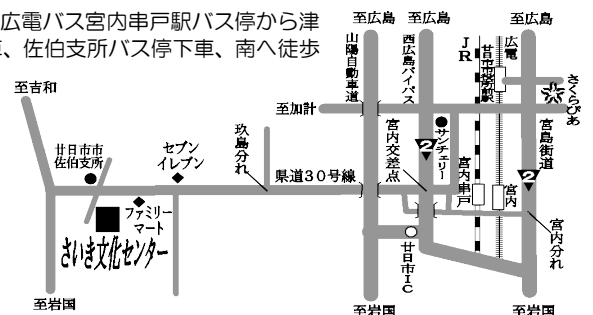


〒224-0026 横浜市都筑区南山田町 4820-1
TEL : 045-592-8111 FAX : 045-592-8458
E-mail info@kakashiza.co.jp
ホームページ <http://www.kakashiza.co.jp>

Shadow Play Theatre and Musical
劇団かかし座はNHK 専属の影絵劇団として1952年創立。
現在は影絵の映像手法を積極的に採り入れた舞台作品をはじめ、
映像作品などの総合エンターテインメントを全国に発信しています。

廿日市市さいき文化センター交通案内

- 自動車の場合、西広島バイパス宮内交差点を県道 30 号線吉和・佐伯方面へ 15.5km 約 30 分、佐伯支所前交差点を左折してすぐ。
- 公共交通機関の場合、広電バス宮内串戸駅バス停から津田吉和方面行きに乗車、佐伯支所バス停下車、南へ徒歩 1 分。



主催者より

劇団かかし座は、1952年の創立以来独自の手法で影絵の世界を拓き、多くの作品を生み出してきました。NHK 実験放送での『くもの糸』上演に始まり、テレビであるいは舞台上美しく印象的な影絵の世界を展開、国内公演を行うのみならず、海外の人形劇フェスティバルにも幾度も招聘されるなど、その活動は好評を博しています。今回は、そんなかかし座さんをさいき文化ホールに招いて、『魔法つかいのおとぎばなし』(2012年製作)を皆さんにお届けします。